



ハート先生の 心臓病看護教育セミナー

不整脈の基本と、そのときの対応の仕方を学ぶ

ハート先生の心電図セミナー 不整脈 初級編

ナースにとって心電図は循環器科だけでなく全ての診療科に必要な診断情報です。特に、不整脈についてはモニター心電図を活用し、その出現の有無を絶えず確認する必要があります。

しかし、一方で、モニター上に登場した波形が、一体何の不整脈で、それが危険なものか、そうでないかの判断がつかないことも、しばしばあります。さらに、不整脈を表現する言葉には英語や略語がよく登場し、その意味も知っておく必要があります。

このセミナーでは、心電図波形の成り立ちを正しく理解し、正常波形と不整脈の捉え方を動画教材を使って判りやすく解説するとともに、そのときの対応の仕方、さらには不整脈に関する英語の言葉や略語の意味についても説明いたします。

是非、この機会に、不整脈の捉え方を正しく学びたい医療スタッフの方々に参加されますよう、ご案内申し上げます。



主な講演内容

- 刺激伝導路系の仕組み
- 心電図波形の成り立ちとモニター波形の特徴
- 正常洞調律と洞性不整脈
- 洞性頻脈と発作性頻拍の違い
- 期外収縮の捉え方とDrへの報告の仕方
- 心房粗動と細動の区別
- 発作性心房細動 (p-af) とは
- 徐脈性不整脈の見方
- ペースメーカー適応となる根拠
- その他、不整脈発生時の記録と報告のコツ

【講師】
心臓病看護教育研究会 会長
医学博士 市田 聡

【主催】
医学同人社

参加費：5,000円 (テキスト代込み) 当日精算